

# 一般質問事項

植木 伸寿	恵利 いつ	大名美恵子	豊島 寛一	川崎 和典	相沢 一正	舛井 文夫
▼安心・安全な学校教育環境▼災害発生時等における防災情報の発信▼健康促進と疾病予防のための本村における取り組み▼自主防災組織構築に向け本村の取り組み	▼東海原発の廃止措置▼東海第二発電所の廃炉計画と今後▼モニタリングステーション(ポスト)▼まちづくり▼中高年のための健康(教育)教室の充実	▼東海原発の廃止措置▼東海第二発電所の廃炉計画と今後▼モニタリングステーション(ポスト)▼まちづくり▼中高年のための健康(教育)教室の充実	▼東海原発の廃止措置▼東海第二発電所の廃炉計画と今後▼モニタリングステーション(ポスト)▼まちづくり▼中高年のための健康(教育)教室の充実	▼東海原発の廃止措置▼東海第二発電所の廃炉計画と今後▼モニタリングステーション(ポスト)▼まちづくり▼中高年のための健康(教育)教室の充実	▼東海原発の廃止措置▼東海第二発電所の廃炉計画と今後▼モニタリングステーション(ポスト)▼まちづくり▼中高年のための健康(教育)教室の充実	▼東海原発の廃止措置▼東海第二発電所の廃炉計画と今後▼モニタリングステーション(ポスト)▼まちづくり▼中高年のための健康(教育)教室の充実

※ を掲載

# 代表質問事項

村上 孝	川崎 篤子	岡崎 悟	江田 五六	大内 則夫	飛田 静幸
▼原子力とまちづくり	▼東海第二原発の再稼働と使用済み核燃料の保管▼地域防災計画：原子力災害対策編▼東電福島第一原発による放射能汚染の除染▼全ての高齢者を対象とした福祉施策の推進▼いじめ・体罰問題▼農業、医療、くらしを破壊するTPP交渉参加▼地域公共交通のあり方▼JCO低レベル放射性物質焼却施設建設問題の対応	▼東海第二原発の再稼働と使用済み核燃料の保管▼地域防災計画：原子力災害対策編▼東電福島第一原発による放射能汚染の除染▼全ての高齢者を対象とした福祉施策の推進▼いじめ・体罰問題▼農業、医療、くらしを破壊するTPP交渉参加▼地域公共交通のあり方▼JCO低レベル放射性物質焼却施設建設問題の対応	▼東海第二原発の再稼働と使用済み核燃料の保管▼地域防災計画：原子力災害対策編▼東電福島第一原発による放射能汚染の除染▼全ての高齢者を対象とした福祉施策の推進▼いじめ・体罰問題▼農業、医療、くらしを破壊するTPP交渉参加▼地域公共交通のあり方▼JCO低レベル放射性物質焼却施設建設問題の対応	▼東海第二原発の再稼働と使用済み核燃料の保管▼地域防災計画：原子力災害対策編▼東電福島第一原発による放射能汚染の除染▼全ての高齢者を対象とした福祉施策の推進▼いじめ・体罰問題▼農業、医療、くらしを破壊するTPP交渉参加▼地域公共交通のあり方▼JCO低レベル放射性物質焼却施設建設問題の対応	▼東海第二原発の再稼働と使用済み核燃料の保管▼地域防災計画：原子力災害対策編▼東電福島第一原発による放射能汚染の除染▼全ての高齢者を対象とした福祉施策の推進▼いじめ・体罰問題▼農業、医療、くらしを破壊するTPP交渉参加▼地域公共交通のあり方▼JCO低レベル放射性物質焼却施設建設問題の対応

## 一般質問

議員 舟石川近隣公園の孟宗竹の扱  
いについては、  
建設水道部長 孟宗竹は伐採する方  
向で進めている。今後の検討委員会  
は、3回目(6月開催)、地域住民  
のアンケートを実施し、最後となる  
4回目は、10月頃に開催して、年内  
に整備計画案を策定し、平成26年度  
中の工事着工を考えている。  
議員 舟石川小学校の周辺環境整  
備、特に常磐線との間や東側の村有  
地にはゴミが投棄されている。また、  
正面の横断歩道は段差があり、低学  
年は危険である。  
教育次長 調整池となっている第二  
グラウンドの出入口は1カ所狭い  
ため、敷地東側の村道を整備して、  
出入口を設置することを考えてい  
る。学校周辺の環境整備については、



孟宗竹 (舟石川近隣公園)

地域住民の協力を得ながら関係各課  
と連携して進めたい。常磐線に隣接  
する雑木については、JRより倒木  
の恐れについて警告を受けたことも  
あった。  
議員 教育環境については、職員駐  
車場を含めて他の小学校との格差解  
消を強く要望する。



問 舟石川近隣公園の孟宗竹対策及び  
舟小の整備  
答 孟宗竹は伐採する及び舟小の周辺  
環境を進める  
新公会 舛井 文夫 議員